

2025年11月28日
株式会社ACSL

ACSL、防衛産業参入促進展にて防衛産業参入スタートアップとして講演

- ACSLは、令和7年度防衛産業参入促進展（スタートアップ促進展）にて防衛産業への参入を目指すスタートアップ企業向けに講演を実施
- 防衛装備庁は民間企業の防衛産業参入機会を創出することにより、サプライチェーンの強靭化や民生先端技術の取り込み及び防衛生産・技術基盤の強化を図る
- ACSLは防衛装備庁からの小型空撮機体「SOTEN（蒼天）」受注をはじめ、防衛分野へ複数の納入実績。今後も受注獲得に向けた取り組みを継続・強化する方針

株式会社ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役Co-CEO：早川研介・代表取締役Co-CEO：寺山昇志、以下、ACSL）は、2025年12月1日（月）～2日（火）に開催される「令和7年度防衛産業参入促進展（スタートアップ促進展）」（以下、本展示会）において、防衛産業への参入を目指すスタートアップ企業向けに講演を行いますので、お知らせいたします。

■実施概要

防衛省外局の防衛装備庁は、サプライチェーンの強靭化や民生先端技術の取り込み及び防衛生産・技術基盤の強化を目的に、優れた技術・製品・価格競争力を有する企業の防衛産業への参入促進を推進しており、本展示会は、上記取り組みの一環として有望なスタートアップ企業と防衛省・防衛関連企業とのマッチング機会を提供することを目的として開催されます。

本展示会において、ACSLは、先端技術を有し防衛産業に参入したスタートアップ企業という立場から、参入にあたっての経験や課題について講演を行います。

【展示会開催概要】

- ・開催日：2025年12月1日（月）～12月2日（火）
- ・会場：ホテルグランドヒル市ヶ谷
- ・展示会情報：下記、防衛装備庁HP内「防衛産業への参入促進について」ページをご確認ください。

https://www.mod.go.jp/atla/soubiseisaku_newentry.html

※展示会専用ページへのリンクは、防衛装備庁HP内に掲載されています。リンクは変更される場合がありますので、上記ページを経由してご確認ください。

■ACSLの防衛分野への取り組み

ACSLは、日本のドローン産業をリードする国産ドローンメーカーとして、経済安全保障への対応や情報セキュリティの確保を重視する日本の政府調達に注力しています。省庁関係者との情報連携、政府調達を想定した製品開発、量産体制の構築、講習会等の運用支援など、政府調達における当社製品採用に向けて全社で取り組みを進めています。

防衛分野においては、昨年度及び今年度に防衛装備庁より小型空撮機体「SOTEN（蒼天）」を受注する等、受注実績を着実に積み重ねております。また、陸上自衛隊の災害対応訓練への参加等、実運用を見据えた連携を行っており、今後もこれらの取り組みを継続・強化してまいります。

【株式会社 A C S L について】 <https://www.acsl.co.jp/>

A C S L は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、 国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社 A C S L 広報担当 (Tel : 03-6456-0931 Email : pr@acsl.co.jp)

以 上